

平成30年びーばー・かぶでえー



開催趣旨

本大会は、スカウト本来の創意工夫と絆活動を通じてスカウト活動の楽しさを実感することを目的とする。

テーマ

『ともだちの和、輪、WA！～みんなで創ろう素敵なWA～』

日程

平成30年9月24日(月・祝)

会場

『国立吉備青少年自然の家』

主催

日本ボーイスカウト岡山連盟

後援

岡山県教育委員会(予定)

協力

一般財団法人岡山県ボーイスカウト振興財団

大会記念ワッペンを作成 デザインは、玉野第1団、相浦氏



大会参加章

参加対象（資格）及び申込

参加者及び参加資格

- ① 平成30年度加盟登録したビーバースカウト、カブスカウトで、保護者から参加の同意を得ている者。
- ② 平成30年度加盟登録した指導者、団委員、ローバースカウト、ベンチャースカウト、ボーイスカウトならびにスカウトの家族。

参加者数

約400名

参加費

一人500円（参加章 他）

参加申込

各団は、平成30年9月7日までに参加確定申込書を岡山連盟事務局へ提出する。
参加費は、確定申込み人数（プログラム参加者）×400円を当日持参する。
なお、参加費は、確定申込み後参加を取りやめでも、天候等で大会が中止になっても原則返金しない。

組編成

ビーバー部門は、自隊を基本に1組7名の組を作る。
カブ部門は、混成組を編成します。

プログラム1.

- ① 全体プログラム（開会式、閉会式）
- ② カブ部門プログラム（組対抗プログラム） 6つのコーナーを展開します。（小雨実行）
- ③ ビーバー部門プログラム（組対抗プログラム） 5つのコーナーを展開します（雨天時は屋内で）

保険

大会期間中の事故については、ボーイスカウト日本連盟の『そなえよつねに共済/賠償責任保険』で対応する。共済が加入していない者については、各自の責任において保険が加入することとする。

持参品

別途参加プログラムの概要にて指示されたもの。

安全管理

安全ノートを配布し 安全第一を徹底及びスタッフを配置する。

集散

- ① 参加者の集散、装備品の輸送は参加者の責任において行う。自家用車に同乗する時は、自動車保険が加入し、交通事故等には十分な配慮を行う。
- ② 自家用車を使用する場合は、指示された駐車場を利用する。なお、駐車場でのトラブルには大会本部は一切関知しない。

基本スケジュール

	ビーバー	カブ	備考
9:00	受付	受付	整列は、カブ部門 ビーバー部門で別れて整列。
9:20	開会式	開会式	
9:50	ビバリンピック開催	インディアンになろう！	
12:00	昼食	昼食	
13:00	ビバリンピック（つづき）	インディアンになろう！（つづき）	
15:00	閉会式 解散	閉会式 解散	

※ プログラムの参加にあたっては、持ち物として水筒（水分補給）、タオル、筆記用具などを忘れないこと。

持参品 昼食弁当 水筒 雨具 筆記用具 プログラム用品 他
服装

開会式、閉会式に参加する場合は、制服を着用する。

制服は、参加章(ワッペン)、記章、標章を正しく着用する。プログラム参加
時の服装については別に指示する。

IV 大会組織と運営

1. 組織

名誉大会長 伊原木隆太 (連盟長)	名誉副大会長 山田寛雄 (副連盟長)
大会長 坪井喜久太 (理事長)	副大会長 廣田 裕 (副理事長) 横山卓生 (県連盟コミッショナー)
実行委員長 岡本明広 副実行委員長 (事務局) 木多琢二	
プログラム部門 ビーバー部門 チーフ: 尾崎 (都 2) サブ: 東條 (浅 3) カブ部門 チーフ: 岡崎 (西 5) サブ: 宮地 (津 1) 総務: チーフ: 赤木 (高 1) 受付: 案内: 渉外: 会計: 安全・救護: 施設資材:	全体行事 チーフ: 相浦 (玉野 1)
	カブ部門プログラム 浜崎・杉本(倉16)・杉本(総3)・砂場 宮本・剣持・宮岡
	ビーバー部門プログラム 剣持・松本・藤原・加古・難波 岡谷・中元寺・森

各部門の業務

- (1) 運営部門: 大会の運営と管理を実施する。
 - i) 総務
受付、案内、連絡、渉外、広報、記録等の業務を行う。
 - ii) 安全・救護
安全ノートを作成し、大会中の衛生管理の啓発を行う。
 - iii) 施設資材
本部で使用する資材の管理を行う。
- (2) プログラム部門: 大会で実施提供されるプログラムを企画し、運営する。
 - i) 全体行事
参加者全体が参加する開会式、閉会式を企画し、運営する。
 - ii) カブ部門プログラム
カブスカウトを対象としたプログラムを企画し、運営する。
 - iii) ビーバー部門プログラム
ビーバースカウトを対象としたプログラムを企画し、運営する。